様式第２号の１－②【⑴実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第２号の１－①を用いること。

学校名	和歌山ＹＭＣＡ国際福祉専門学校
設置者名	学校法人和歌山キリスト教青年会

１．「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数	省令で定める基準単位数又は授業時数	配置困難
福祉専門課程	介護福祉士科	夜・通信	1,740 時間	160 時間	
		夜・通信			
		夜・通信			
		夜・通信			
（備考）					

２．「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

事務室に備付で、申請があれば閲覧・公表。今後、ホームページにて公開予定。

３．要件を満たすことが困難である学科

学科名
（困難である理由）

様式第２号の２－①【⑵-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第２号の２－②を用いること。

学校名	和歌山ＹＭＣＡ国際福祉専門学校
設置者名	学校法人和歌山キリスト教青年会

１．理事（役員）名簿の公表方法

事務室に備付で、申請があれば閲覧・公表。今後、ホームページにて公開予定。

２．学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容や期待する役割
非常勤	現職：歯科医院医師	平成 30 年 6 月 1 日～令和 3 年 5 月 31 日	学校法人理事長として、法人を代表し、業務を総理する役割を期待する
非常勤	現職：学校法人役員	平成 30 年 6 月 1 日～令和 3 年 5 月 31 日	学校法人理事として、法人の業務を決定する際、現職で得た豊富な知識・経験が生かされることを期待する
（備考）			

様式第２号の３【⑶厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	和歌山ＹＭＣＡ国際福祉専門学校
設置者名	学校法人和歌山キリスト教青年会

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

１．授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書（シラバス）を作成し、公表していること。

（授業計画書の作成・公表に係る取組の概要）

年度末までに次年度の授業科目の概要・到達目標、授業方法、授業計画、評価方法等を記載したシラバスを作成し、学生および担当講師等に配布。

公表の方法については、教員には、3 月末の全体講師会で配布、学生には入学オリエンテーションで配布し、口頭でも説明し内容を周知している。
受験生や一般の方への公表は以下の通り（但し、受験生には学校説明会等で閲覧の希望確認を行っている。）

授業計画書の公表方法	事務室に備付で、申請があれば閲覧・公表。今後、ホームページにて公開予定。

２．学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。

（授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要）

出席率、授業態度、提出物、試験結果等で判定。
Ａ（80 点以上：合格）、Ｂ（70 点以上：合格）、Ｃ（60 点以上：合格）
Ｅ（60 点未満：不合格）

あらかじめシラバスや学生便覧等で提示している成績評価の基準や方法の通り試験の結果だけでなく、出席率、授業態度、レポートや実習の取り組みなどで意欲を確認し、絶対評価にて判定を行う。
担当教員の主観ではなく、客観的に学習成果を判定できるように担当教員からの意見を基に職員会議にて評価の妥当性を検討し、最終は学校長が判定を下す。

３．成績評価において、ＧＰＡ等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。	
（客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要） ＧＰＡの代わりに、授業科目ごとの成績評価（試験・出席率・授業態度・レポートや実習の取り組み等から判定）を点数（100 点満点）に換算した上で、全科目の合計点の平均を算出する仕組みとしている。	
客観的な指標の算出方法の公表方法	事務室に備付で、申請があれば閲覧・公表。今後、ホームページにて公開予定。
４．卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。	
（卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要） 本校に 2 年以上在籍し、所定の授業科目を履修し、規定する単位を修得した者については、卒業判定会議を経て、校長が卒業を認定する。	
卒業の認定に関する方針の公表方法	事務室に備付で、申請があれば閲覧・公表。今後、ホームページにて公開予定。

様式第２号の４－②【⑷財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第２号の４－①を用いること。

学校名	和歌山ＹＭＣＡ国際福祉専門学校
設置者名	学校法人和歌山キリスト教青年会

１．財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	事務室に備付で、申請があれば閲覧・公表。
収支計算書又は損益計算書	事務室に備付で、申請があれば閲覧・公表。
財産目録	事務室に備付で、申請があれば閲覧・公表。
事業報告書	事務室に備付で、申請があれば閲覧・公表。
監事による監査報告（書）	事務室に備付で、申請があれば閲覧・公表。

２．教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野	課程名	学科名	専門士	高度専門士
介護福祉	福祉専門課程	介護福祉士科	平成９年11月17日 文部省告示 第184・185・186号	―

修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
２年	昼間	1,850 単位時間／単位	1,530 単位時間 ／単位	単位時間 ／単位	558 単位時間 ／単位	単位時間 ／単位	単位時間 ／単位
			単位時間／単位				

生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数
80人	56人	38人	3人	15人	18人

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 年度末までに次年度の授業科目の概要・到達目標、授業方法、授業計画、評価方法等を記載したシラバスを作成し、学生及び担当講師等に配布。
成績評価の基準・方法
（概要） ＧＰＡの代わりに、授業科目ごとの成績評価を点数（100点満点）に換算した上で、全科目の合計点の平均を算出する仕組みとしている。 Ａ（80点以上：合格）、Ｂ（70点以上：合格）、Ｃ（60点以上：合格）、Ｅ（60点未満：不合格）
卒業・進級の認定基準
（概要） 本校に２年以上在籍し、所定の授業科目を履修し、規定する単位を修得した者については、卒業判定会議を経て、校長が卒業を認定する。

学修支援等
（概要） 担任から本人と保護者へ連絡をとり、状況を把握した上で、学科長・校長と共に適切な指導を行う。

卒業者数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業者数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
23 人 （100%）	0 人 （　　0%）	23 人 （　100%）	0 人 （　　%）
（主な就職、業界等） 特別養護老人ホーム・老人保健施設・デイサービス等			
（就職指導内容） 個人の希望に沿った就職指導を担任から行っている。			
（主な学修成果（資格・検定等）） 介護福祉士国家試験受験資格、赤十字救急法救急員など			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
56 人	0 人	0%
（中途退学の主な理由）		
（中退防止・中退者支援のための取組） 担任が個人面談を行うほか、スクールカウンセリングなどを活用し、早めに対応している。		

②学校単位の情報

ａ）「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考（任意記載事項）
介護福祉士科	180,000 円	720,000 円	220,000 円	
	円	円	円	
	円	円	円	
	円	円	円	
修学支援（任意記載事項）				

ｂ）学校評価

自己評価結果の公表方法		
（ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法） http://www.wakayamaymca.ac.jp/infomation/html		
学校関係者評価の基本方針（実施方法・体制）		
学校の教育活動その他の学校運営の状況に係る評価を行うため、学校関係者評価委員会を設置する。教育活動や学校運営を評価することにより、より良い学校づくりに取り組む。委員会は、教育活動、学校運営に関すること及びその他の自己評価結果の評価を行う。		
学校関係者評価の委員		
所属	任期	種別
訪問介護センター 代表	令和２年４月１日～ 令和３年３月 31 日	地域支援者
福祉用品販売・レンタルの有限会社 所長	令和２年４月１日～ 令和３年３月 31 日	企業関係者
卒業生保護者	令和２年４月１日～ 令和３年３月 31 日	保護者
卒業生	令和２年４月１日～ 令和３年３月 31 日	卒業生
卒業生	令和２年４月１日～ 令和３年３月 31 日	卒業生
学校関係者評価結果の公表方法		
（ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法） http://www.wakayamaymca.ac.jp/infomation/html		
第三者による学校評価（任意記載事項）		

ｃ）当該学校に係る情報

（ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法） http://www.wakayamaymca.ac.jp/